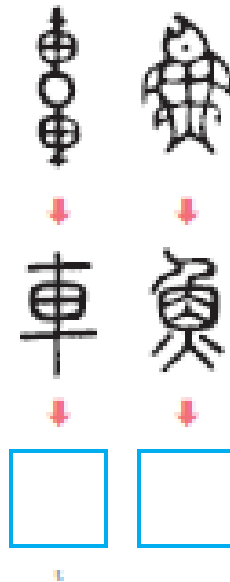


「漢字の成り立ち」

漢字がどのようにしてできたのか、調べよう

○次の文字は、ある漢字の昔の形です。それぞれの形をもとに今の漢字を考え、下の□に書きましょう。



○漢字の成り立ちには大きく分けて、次の四つのものがあります。

①

〈例〉馬・山・門・火・手

を具体的にえがいたもの

②

〈例〉上・下・三

あらわしたものを印や記号を使って

③

〈例〉鳴・信・林

を組み合わせたもの

④

を組み合わせたものを表す部分と、
を組み合わせたものを表す部分を

草

音を表す部分

持

音を表す部分

意味を表す部分

意味を表す部分

漢字は、今から三千年以上も前に、中国で生まれました。最初は、ものの形や様子などを絵のようにえがいてあらわしていましたが、それがだんだん変化して、今のようになりまし。また、それらの漢字を組み合わせることによって、新しい漢字が次々に作られました。

名前

この学習をはじめて（ ） 時間目

一 次の一線の漢字は、上記の④に当たるものです。どの部分が音で、どの部分が意味を表しているでしょうか。考えて、漢字辞典でたしかめましょう。

許可をえて、河口の近くでつりをする。

河

音を表す部分

意味を表す部分

銅像の修復が終わった。

銅

来週、防災に関する点検がある。

週

案内板の前の車を、直ちに移動してください。

板

絵画コンクールで入賞する。

絵

貿易に関する国際会議が開かれた。

際

二 次の一線の漢字の成り立ちを、漢字辞典を使って調べましょう。

○愛犬

○年末

○説明

○清潔